

支出調書

会派名		代表者		経理責任者		起案者	
郡山市議会公明党						郡山市議会公明党	
区 分	事 由	費 目 ・ 金 額				小 計	
1	調査研究費	交通費		旅費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		調査委託費		振込料			
2	研 修 費 1/8~20 京都市研修 出席者負担金・会費 (会費) 振込料	会場費		講師謝金			
		出席者負担金・会費	180.000	交通費			
		旅費	266.400	自動車燃料費			
		資料作成費		食糧費			
		振込料	660				447,060
							477,060
3	広 報 費	会場費		交通費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		広報誌(紙)		報告書等印刷費			
		送料(折込料含む)		ウェブページ 掲載代			
		茶菓子代		振込料			
4	広 聴 費	会場費		交通費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		茶菓子代		振込料			
5	要 請 陳 情 活 動 費	交通費		旅費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		振込料					
6	会 議 費	会場費		交通費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		振込料					
7	資 料 作 成 費	印刷製本費		翻訳料			
		筆耕料		振込料			
8	資 料 購 入 費	法規追録代		参考図書代			
		新聞(日刊紙) 購読料		雑誌等購読料			
		有料データベース 等利用料		振込料			
9	人 件 費	賃金		社会保険料等			
		振込料					
10	事 務 所 費	備品購入費		事務機器等 リース代			
		消耗品等事務費		印刷代			
		振込料		配送手数料			
11	通 信 運 搬 ・ 自 動 車 燃 料 費	電話料等(按分)		郵便料等			
		自動車燃料費 (按分)		その他			
支出年月日	2026年1月14日	現金出納簿 支出番号	19	合 計		447,060	

支出明細書兼支出証明書

支出番号 19

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		出席者負担金・会費 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事 務 所 費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支 出 目 的 （支出事由）	政務活動のための研修会参加のための出席者負担金				
内 容	2026 年 1 月 19 日・20 日地方議員研究会特別講座 京都研修				
	出席者負担金				
支 出 年 月 日	支 出 先			支 出 金 額	
2026 年 1 月 7 日	地方議員研究会			180,000 円	
上記のとおり支出します。					
郡山市議会公明党					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別 紙

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
※欄内に貼付できない場合は、別記第 11 号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 証

2026 年 1 月 19 日

郡山市議会公明党

様

★

¥180,000

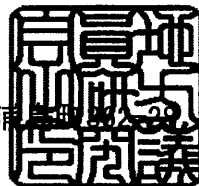
但 2026/1/19(月)10時～森講師【京都】令和8年度地方財政対策から読む自治体の未来
2026/1/19(月)13時半～森講師【京都】孤独孤立対策と生活困窮者支援
2026/1/20(火)10時～森講師【京都】地域包括ケアと財政の新地平
2026/1/20(火)13時半～森講師【京都】これからの地方自治体と地方議会
3名様 研修会受講代として
上 記 正 に 領 収 いたしました

地方議員研究会

〒221-0042

神奈川県横浜市神奈川区清見町2-20-2

TEL 050-1089-9835



2025/12/26

福島県郡山市議会

小島寛子 様 但野光夫 様 山根悟 様

地方議員研究会 セミナー事務局

電話 050-1089-9835

FAX 050-6875-7448

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。

つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。

お振込みを確認できた時点で、お席は確保させていただいております。

キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。

お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。

領収証は、セミナー終了後7-10営業日中にメールにて送付いたします。

記

お申込講座

- ① 2026年1月19日(月)10時～森講師【京都】令和8年度地方財政対策から読む自治体の未来
- ② 2026年1月19日(月)13時半～森講師【京都】孤独孤立対策と生活困窮者支援
- ③ 2026年1月20日(火)10時～森講師【京都】地域包括ケアと財政の新地平
- ④ 2026年1月20日(火)13時半～森講師【京都】これからの地方自治体と地方議会

領収証宛名： 郡山市議会公明党 様

ご請求額： ¥180,000 (1講座¥15,000×4講座 3名様)

【お振込み口座】※2025年5月1日より変更になりました。

住信SBIネット銀行 法人第一支店 (支店番号106)

普通口座 2753145

名義 株式会社H3O カ) エイチスリーオー

※お振込名義に自治体名、またはお申込みいただいた方の個人名の記載をお願いします。

※会派名でお振込をいただくことがあります。全国的に同じ会派名が多数存在し、どなたからの振込かわかりかねる例が多くございます。ご協力よろしくお願い致します。

※2025年7月5日より電話番号、FAX、メールアドレスが変わりました。

※2025年5月1日より「株式会社H3O」へ法人名が変更になりました。

※新所在地 〒221-0042 神奈川県横浜市神奈川区浦島町362-28

人口減少時代の地方財政の未来

『人と人のつながり』の財政展望

— 令和8年度地方財政対策と自治体実践から学ぶ2日間特別講座 —

人口減少と社会課題の拡大のなかで、自治体はどう生き残るのか。

令和8年度地方財政対策を軸に、孤独孤立対策、生活困窮者支援、地域包括ケア、そして財政破綻回避の戦略まで。
「人と人のつながり」をキーワードに、自治体財政と議会の未来を伝える2日間。

1.19 ● 京都 2.4 ● 東京

10:00～12:30 「令和8年度地方財政対策」から読む自治体の未来

- ・ 人件費・物価高と交付税・臨財債の行方
- ・ 子育て・福祉・教育に割り当てられる新しい枠組み
- ・ 地方財政と人口減少対策の接点
- ・ 分断・孤立が広がる中での「財政の優先順位」
- ・ 最新自治体事例：明石市の財政運営など

13:30～16:00 孤独孤立対策と生活困窮者支援 — 財政と福祉をつなぐ視点

- ・ 「孤独孤立対策基本法」のインパクトと自治体の責務
- ・ 生活困窮者自立支援制度の10年とこれから
- ・ 財政を“人のつながり”に活かす仕組み設計
- ・ NPOや地域団体との協働と財源確保
- ・ 事例：釧路市等での生活困窮者支援など

1.20 ● 京都 2.5 ● 東京

10:00～12:30 地域包括ケアと財政の新地平

- ・ 医療・介護・福祉・予防を財政でどう支えるか
- ・ 高齢化社会における自治体財政の再設計
- ・ 包括ケアシステムと「つながり」の再構築
- ・ 財政指標だけでは測れない“住民の安心”
- ・ 事例：大牟田市の包括ケアの実践など

13:30～16:00 これからの地方自治体と地方議会

— 財政危機を回避し 持続可能性を確保するために

- ・ 財政危機・財政破綻をどう防ぐか：警戒すべき兆候と初動対応
- ・ 令和8年度地方財政対策から見える「持続可能性」のヒント
- ・ 公共施設再編と財政健全化の本質的課題
- ・ 社会保障費の増大と自治体財政のバランスシート
- ・ 持続可能な自治体経営に必要な「財政・政策・住民参加」の三位一体
- ・ 事例：夕張市・夕張以降の各地の財政危機から学ぶ教訓



もり ひろゆき

森 裕之 立命館大学政策科学部教授、博士（政策科学）

〔略歴〕1967年大阪府生まれ。大阪市立大学商学部、同大学院経営学研究科後期博士課程中退後、高知大学助手。その後、高知大学専任講師、大阪教育大学専任講師・助教授を経て、2003年から立命館大学政策科学部助教授。2009年より同教授。財政学とくに地方財政と公共事業を専攻。また、社会的災害（アスベスト問題など）についても公共政策論としての立場から考察。
〔著書〕『地方財政の新しい地平』（自治体研究社、2024年）
『自治体財政を診断する』（自治体研究社、2022年）
『市民と議員のための自治体財政』（自治体研究社、2020年）
『公共施設の再編を問う』（自治体研究社、2016年）
『公共事業改革論』（有斐閣、2008年）
共著：『検証・地域主権改革と地方財政』（自治体研究社、2010年）、『地域共創と政策科学』（晃洋書房、2011年）
〔論文・研究発表〕『社会的公共調達と財政』（『政策科学』32巻4号、2025年）
『広域自治体・基礎自治体の連携による公共施設の統廃合』（『地域情報研究』14号、2025年）
『公共施設再編を考える視点』（『建築とまちづくり』544号、2024年）
『骨太の方針2024』と地方行財政（『地方財務』842号、2024年）
『京都市の財政危機と都市政策』（『地域情報研究』13号、2024年）
『国土強靱化』の財政と地域政策（2013年）
社会資本の老朽化問題（2012年）
公共事業と一括交付金（2012年）等

支出明細書兼支出証明書

支出番号 19

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		振込料
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事 務 所 費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
					※該当する支出費目を記入
支 出 目 的 (支出事由)		本席者負担金 支払いの振込料			
内 容		2026年1月19~20日 京都研修 地方議員研究会 特別講座			
支 出 年 月 日		支 出 先		支 出 金 額	
2026年1月19日		東邦銀行		660 円	
上記のとおり支出します。					
議員氏名 郡山市議会公明党					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

東邦キャッシュサービスご利用明細

〈東邦〉をご利用いただきありがとうございます。

お 取 扱 日	取扱店	号 掛	NB	通 番
08-01-07	200	75	N	157
銀行番号	口座店	口座番 号		
お 取 引 内 容		お 取 引 金 額		
引 出		¥180,000		
高 率 高		消費税込手数料 ¥660		
お 取 引 後 元 帳 残 高				
14:10		*****		
ご 案 内		7E0157		
* お振込明細 *				
お振込先				
住信SBIネット銀行				
法人第一支店				
普通 2753145				
カ)イチスリーオー 様				
ご依頼人				
コオリヤマシキ カイコウメイトウ 様				
TEL024-923-5806				
印紙税申告納 付につき福島 税務署承認済				

東邦銀行

印紙納税の必要がない場合は、
*印で消してあります。←

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

出張（調査等）申請書兼旅費請求書

支出番号

19

会 派 会 長 様

申請代表者氏名

小島寛子

下記の用務により出張（調査等）したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。

記

請求金額	266,400 円（1人あたり 88,800 円） ※別紙、旅費計算書のとおり	
目的	調査研修	
用務先	京都市	
内容	地方議員研究会 特別講座 ・人口減少時代の地方財政の未来 ・人と人のつながりの財政展望	
期間	2026年 1 月 18 日 ~ 2026年 1 月 20 日（2泊3日）	
行程		
出張（調査等）者名	山根 悟 但野 光夫 小島 寛子	
特記事項		

上記のとおり出張（調査等）を許可します。

会 派 会 長	経 理 責 任 者		受 理 日	2026年 1 月 7 日
			許 可 日	2026年 1 月 7 日
			支 出 日	2026年 1 月 7 日

上記金額を受領しました。

2026年 1 月 7 日

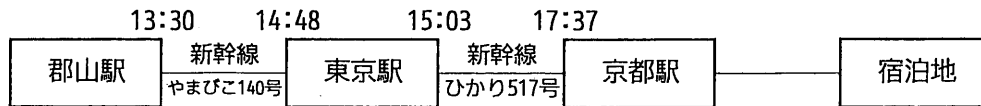
申請代表者氏名

小島寛子

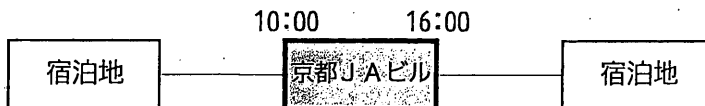
令和7年度 郡山市議会公明党 行政調査行程表

1 行程

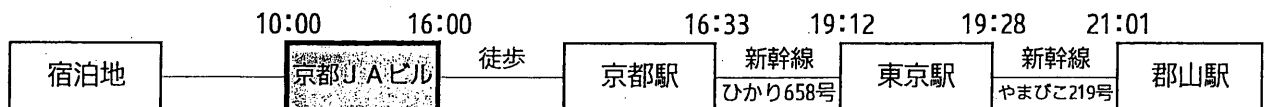
□令和8年1月18日(日)



□令和8年1月19日(月)



□令和8年1月20日(火)



2 人員 3名

小島 寛子 議員
但野 光夫 議員
山根 悟 議員

3 視察内容

【地方議員研究会特別講座】
人口減少時代の地方財政の未来
『人と人のつながり』の財政展望

- 1 令和8年1月19日(月)
 - 「令和8年度地方財政対策」から読む自治体の未来
 - 孤独孤立対策と生活困窮者支援
- 2 令和8年1月20日(火)
 - 地域包括ケアと財政の新地平
 - これからの地方自治体と地方議会

4 事務局連絡先・会場

○【事務局】地方議員研究会
神奈川県横浜市神奈川区浦島町362-28
TEL 050-1089-9835

【会場】京都JAビル
京都府京都市南区東九条西山王町1

5 その他

行政調査旅費計算書

会派名 : 郡山市議会公明党
 参加議員 : 小島 寛子議員、但野 光夫議員、山根 悟議員
 日程 : 令和8年1月18日(日)～20日(火)
 行先 : 京都J Aビル(京都府京都市南区東九条西山王町1)

1月18日	郡山駅	新幹線 226.7	東京駅	新幹線 513.6	京都駅												
運賃	10,670																10,670
急行料金	4,270	10,360															14,630
席種	指定	グリーン															0
実費																	0

1月20日	京都駅	新幹線 513.6	東京駅	新幹線 226.7	郡山駅												
運賃	10,670																10,670
急行料金	10,160	4,070															14,230
席種	グリーン	指定															0
実費																	0

交通費	50,200		50,200	
日当	3,000 ×	3日 =	9,000	
宿泊費	14,800 ×	2泊 =	29,600	
合計			88,800 円	× 3名 = 266,400 円

出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 19

会 派 会 長 様

下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。

出張（調査等）議員名

山 根 悟	印		印
但 野 光 夫	印		印
小 島 寛 子	印		印
	印		印
	印		印
	印		印

記

期 間	2026年 / 月 / 18 日 ~ 2026年 / 月 20 日 (2泊3日)					
目 的	調査研修					
用 務 先	京都市					
行 程	別紙行程表のとおり					
内容及び成果	別紙添付					
旅 費 精 算	受領額	266,400円	精算額	266,400円	返納額	0 円

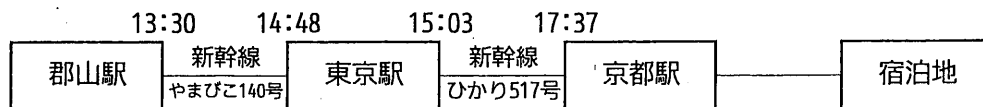
上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。						
会 派 会 長	経理責任者			受 理 日	2026年 / 月 26 日	
印	印			確 認 日	2026年 / 月 26 日	
				精 算 日	2026年 / 月 26 日	

※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

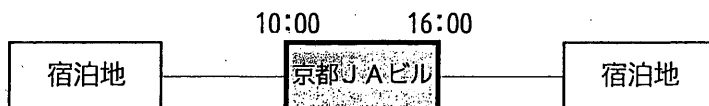
令和7年度 郡山市議会公明党 行政調査行程表

1 行程

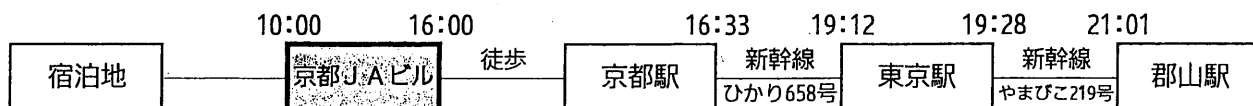
□令和8年1月18日(日)



□令和8年1月19日(月)



□令和8年1月20日(火)



2 人員 3名

小島 寛子 議員
但野 光夫 議員
山根 悟 議員

3 視察内容

【地方議員研究会特別講座】
人口減少時代の地方財政の未来
『人と人のつながり』の財政展望

- 1 令和8年1月19日(月)
 - 「令和8年度地方財政対策」から読む自治体の未来
 - 孤独孤立対策と生活困窮者支援
- 2 令和8年1月20日(火)
 - 地域包括ケアと財政の新地平
 - これからの地方自治体と地方議会

4 事務局連絡先・会場

○【事務局】地方議員研究会
神奈川県横浜市神奈川区浦島町362-28
TEL 050-1089-9835

【会場】京都JAビル
京都府京都市南区東九条西山王町1

5 その他

行政調査旅費計算書

会派名 : 郡山市議会公明党
 参加議員 : 小島 寛子議員、但野 光夫議員、山根 悟議員
 日程 : 令和8年1月18日(日)～20日(火)
 行先 : 京都J Aビル(京都府京都市南区東九条西山王町1)

1月18日	郡山駅	新幹線 226.7	東京駅	新幹線 513.6	京都駅														
運賃	10,670																		10,670
急行料金	4,270		10,360																14,630
席種	指定		グリーン																0
実費																			0

1月20日	京都駅	新幹線 513.6	東京駅	新幹線 226.7	郡山駅														
運賃	10,670																		10,670
急行料金	10,160		4,070																14,230
席種	グリーン		指定																0
実費																			0

交通費	50,200		50,200	
日当	3,000 ×	3日 =	9,000	
宿泊費	14,800 ×	2泊 =	29,600	
合計			88,800 円	× 3名 = 266,400 円

2026年1月19日・20日 京都会場
2026年2月4日・5日 東京会場

1日目

テーマの選定

人口減少時代の地方財政の未来

自治体の目的

財政力向上
個人 → 民生
福祉、孤児 ← 社会の役割

『人と人のつながり』の財政展望

森 裕之

立命館大学教授

総務省経営・財務マネジメント強化事業アドバイザー 長崎

「令和8年度地方財政対策」から読む 自治体の未来

自治体政策の方向性を見定める

孤独・孤立対策と生活困窮者支援

財政と福祉をつなぐ視点

2026年1月19日・20日 京都会場
2026年2月4日・5日 東京会場

2日目

人口減少時代の地方財政の未来

『人と人のつながり』の財政展望

森 裕之

立命館大学教授

総務省経営・財務マネジメント強化事業アドバイザー

地域包括ケアと財政の新地平

地域共生社会への展開へ

これからの地方自治体と地方議会

財政危機を回避し、持続可能性を確保するために

郡山市議会公明党 受講研修報告書

日 時：令和8年1月19日（月）～20日（火） 於：京都 JA ビル

参加者：小島寛子、但野光夫、山根悟

講義名：

1日目

「人口減少時代の地方財政の未来 ～『人と人のつながり』の財政展望～」

「孤独・孤立対策と生活困窮者支援」

2日目

「地域包括ケアと財政の新地平」

「これからの地方自治体と地方議会 ～財政危機を回避し、持続可能性を確保するために～」

講 師：

森 裕之 氏（立命館大学教授・総務省経営財務マネジメント強化事業アドバイザー）

1 研修の趣旨

本研修は、人口減少・少子高齢化が急速に進行する社会において、地方自治体がいかにして財政の持続可能性を確保しつつ、住民一人ひとりの尊厳と生活を守る地域社会を構築していくべきかについて、「人と人のつながり」という視点を軸に、財政運営、福祉政策、地域づくり、そして地方議会の役割を総合的に学ぶことを目的として実施されたものである。

これからの自治体経営は、単に財政収支の均衡を図るという視点だけでは立ち行かず、住民同士の支え合いや社会参加の機会をいかに維持・再構築していくかという、より本質的な課題への対応が求められている。本研修は、そうした時代認識のもと、各講義を通じて今後の市政運営と議会活動のあり方を再考する重要な機会となった。

2 講義の概要と要点

（1）人口減少時代の地方財政と「つながり」の視点

人口減少社会においては、税収の自然増が見込めない中で、従来型の「成長を前提とした財政運営」からの転換が不可欠であることが強調された。今後は、単に事業を削減するか維持するかという二元論ではなく、「その支出が地域のつながりを維持・再生することに寄与しているか」という視点から、財政支出の質そのものを問い直す必要がある。

とりわけ、孤立や孤独の進行は、将来的に生活困窮、健康悪化、要介護化、ひきこもり等、より重い行政コストを伴う問題へと連鎖していくことが指摘され、「つながりへの投資」は単なる福祉支出ではなく、将来の財政負担を抑制する予防的投資として位置づけるべきであるとの考え方が示された。

（2）孤独・孤立対策と生活困窮者支援

従来の行政支援は、「窓口に来た人」を対象とする制度設計が中心であったが、真に支援を必要とする人ほど制度にたどり着けない現実があることが指摘された。今後は、相談を待つ姿勢から、地域の中に入り込み、困りごとを抱える人を早期に発見し、つながり続ける「アウトリー

チ型支援」への転換が不可欠である。

また、生活困窮者支援においては、単に金銭的支援や制度適用にとどまらず、社会との関係性を回復する支援、すなわち「役割」や「居場所」を取り戻す支援が極めて重要であることが示された。釧路市における「高齢者ごきげんうかがい」や「漁網修繕」といった取り組みは、支援を受ける側が「支えられる存在」にとどまらず、「地域の役に立つ存在」として再び社会とつながる契機を生み出している好事例として紹介された。

（３）地域包括ケアと共生社会

地域包括ケアの本質は、高齢者施策にとどまるものではなく、子ども、障がい者、生活困窮者など、あらゆる人々が地域の中で役割を持ち、支え合いながら暮らせる「地域共生社会」の構築にあることが強調された。

制度や専門職だけで地域を支えることには限界があり、住民同士の緩やかな見守りや関係性の重なりがあつてこそ、持続可能な地域が成り立つ。そのためには、行政は「サービスの提供者」にとどまらず、「つながりを生み出す環境づくりの支援者」としての役割を果たすことが求められる。

（４）これからの地方自治体と地方議会の役割

人口減少と財政制約が常態化する時代において、地方議会には、個別事業の是非を論じるだけでなく、「この自治体は何を優先し、何を守ろうとしているのか」という価値判断そのものを示す役割がより強く求められる。

特に、「見えにくい成果」である予防的施策やつながりづくりの取り組みについても、その意義を丁寧に言語化し、予算と政策の方向性に反映させていくことが、議会の重要な責務であることが示された。

３ 本研修から得られた最重要の示唆

本研修を通じて最も強く認識したのは、これからの自治体経営においては、「人と人とのつながり」をいかに維持・再生していくかという視点が、福祉政策のみならず、財政運営やまちづくり全体の根幹に据えられるべきであるという点である。

孤立や分断が進めば進むほど、将来的には行政コストが増大し、自治体経営そのものの持続可能性が損なわれる。一方で、地域のつながりが保たれていれば、多くの問題は深刻化する前に支え合いの中で緩和され、結果として財政的にも社会的にも安定した地域運営が可能となる。すなわち、「つながりへの投資」は、理念的な福祉政策ではなく、極めて合理的な自治体経営戦略そのものであるという認識を、改めて共有することができた。

4 郡山市における今後の施策展開への示唆

本研修の内容は、郡山市における今後の市政運営においても極めて重要な示唆を与えるものである。

特に、

- ・支援が必要な人に「届いてから対応する」のではなく、「届く前に気づき、つながる」体制への転換

- ・縦割りを超えた分野横断的な支援体制の実効性の確保

- ・高齢者、子ども、若者、生活困窮者など、誰もが地域の中で役割と居場所を持てる環境づくり

- ・中心市街地や地域拠点を、単なる経済活動の場ではなく、「人の関係性が生まれる場」として再構築していく視点

といった点は、今後の施策立案や予算編成において重要な検討軸となるべきである。

5 結び（会派としての総括と今後の取り組みの方向性）

本研修を通じて、私たちは、これからの自治体経営において最も重要なのは、「制度」や「施設」そのものではなく、それらを通じていかに「人と人とのつながり」を育み、支えていくかであることを、改めて強く認識した。

この認識を単なる理念にとどめることなく、郡山市の具体的な政策と予算に着実に反映させていくことが、私たち地方議会の責務である。

郡山市議会公明党として、今後特に次の点に重点を置いて取り組みたい。

一つ目に、生活困窮、ひきこもり、子育て、高齢者支援など、あらゆる分野において、相談を待つ行政から、地域に入り込み早期に気づき、つながり続けるアウトリーチ型支援への転換を強く後押ししていくことである。

二つ目に、分野ごとに分断された支援体制を乗り越え、真に「制度のはざま」を埋めることができる重層的な支援体制が機能するよう、その実効性の検証と改善を求めていくことである。

三つ目に、高齢者の通いの場、子育て世帯の交流の場、若者の居場所づくりなどを、単なる福祉施策ではなく、「地域のつながりを支える社会的インフラ」として位置づけ、持続可能な形で整備していく視点を政策に反映させていくことである。

四つ目に、中心市街地や地域拠点の活性化についても、経済効果のみならず、「人が集い、顔の見える関係が育まれる場」としての機能を重視した施策展開を求めていくことである。

五つ目に、行政サービスの委託や指定管理のあり方についても、価格や実績のみならず、地域に寄り添い、つながりを生み出す力を適切に評価する仕組みづくりを検討していくことである。

私たちは、本研修で得た知見を、今後の予算審査、決算審査、政策提案、条例提案等、あらゆる議会活動の場面において具体的に活かし、「人を真ん中に置いた市政」の実現に向けて、継続的かつ粘り強く取り組んでいく。

支 出 調 書

会派名		郡山市議会公明党		代表者	経理責任者	起案者	
						小島 寛子 	
区 分	事 由	費 目 ・ 金 額				小 計	
1	調 査 研 究 費	交通費		旅費			
		自動車燃料費		資料作成費			
		調査委託費		振込料			
2	研 修 費	1/8 中央区(未来ビジョン)	会場費		講師謝金		
		1/16 " (居住支援)	出席者負担金・会費		交通費		
			旅費	38,960	自動車燃料費		
			資料作成費		食糧費		
			振込料				38,960
3	広 報 費		会場費		交通費		
			自動車燃料費		資料作成費		
			広報誌(紙)		報告書等印刷費		
			送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		
			茶菓子代		振込料		
4	広 聴 費		会場費		交通費		
			自動車燃料費		資料作成費		
			茶菓子代		振込料		
5	要 請 陳 情 活 動 費		交通費		旅費		
			自動車燃料費		資料作成費		
			振込料				
6	会 議 費		会場費		交通費		
			自動車燃料費		資料作成費		
			振込料				
7	資 料 作 成 費		印刷製本費		翻訳料		
			筆耕料		振込料		
8	資 料 購 入 費		法規追録代		参考図書代		
			新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料		
			有料データベース等利用料		振込料		
9	人 件 費		賃金		社会保険料等		
			振込料				
10	事 務 所 費	消耗品等事務費	備品購入費		事務機器等リース代		
			消耗品等事務費	12,428	印刷代		
			振込料		配送手数料		12,428
11	通 信 運 搬 費	自動車燃料費(按分)	電話料等(按分)		郵便料等		
		10月, 11月, 12月, 1月分	自動車燃料費(按分)	12,485	その他		12,485
支出年月日		2026年 2 月 2 日		現金出納簿 支出番号	Z0	合 計	60,870

出張（調査等）報告書兼旅費請求書（精算払用）

支出番号 20

会 派 会 長 様

下記のとおり出張（調査等）したので承認いただくとともに、旅費を請求いたします。

出張（調査等）議員名

・ 小 島 寛 子		・	
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

記

期 間	2026年 / 月 8 日 ~ 2026年 / 月 8 日 (泊 日)
目 的	研修
用 務 先	中央区
行 程	別紙行程表のとおり
内容及び成果	別紙参照

上記のとおり出張（調査等）を承認します。

会 派 会 長	経 理 責 任 者	受 理 日	2026年 / 月 22 日
		確 認 日	2026年 / 月 22 日
		支 出 日	2026年 / 月 23 日

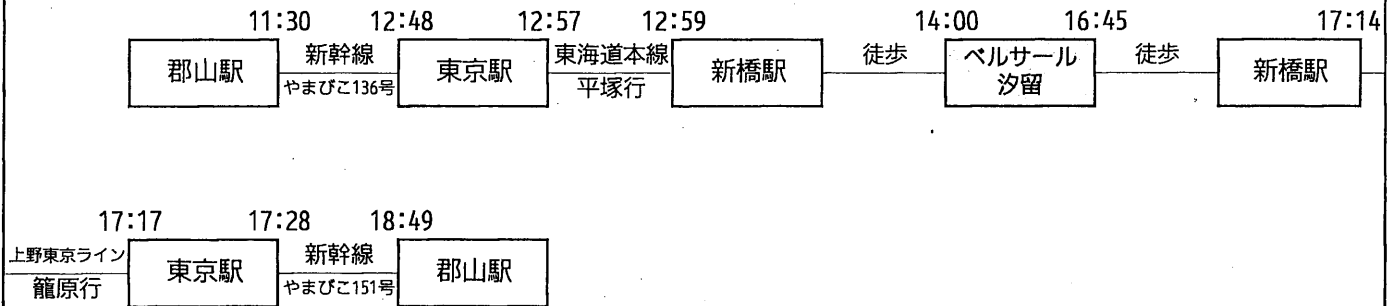
※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

旅費請求額	19,280 円	左記の旅費を受領しました。 2026年 / 月 23 日 代表者 小 島 寛 子 
-------	----------	---

令和7年度 郡山市議会公明党 行政調査行程表

1 行程

□1月8日(木)



2 人員 1名

小島 寛子 議員

3 視察内容

- 令和7年度地域未来ビジョン創造セミナー
- ・AIがもたらす未来～人工知能の現在とこれからの社会～
 - ・漁業から見た日本の安全保障問題－国境紛争と外国人依存－

4 事務局連絡先・会場

- 【事務局】
セミナー開催事務局（時事通信社 官庁部）
- 【会場】
ベルサール汐留
東京都中央区銀座8-21-1
住友不動産汐留浜離宮ビル

5 その他

行政調査旅費計算書

会派名 : 郡山市議会公明党
 参加議員 : 小島 寛子 議員
 日程 : 令和8年1月8日
 行先 : ベルサール汐留 (東京都中央区銀座8-21-1 住友不動産汐留浜離宮ビル)

1月8日

	郡山駅	新幹線 226.7	東京駅	東海道 本線 1.9	新橋駅	上野東京 ライン 1.9	東京駅	新幹線 226.7	郡山駅								
運賃		4,070				4,070											8,140
急行料金		4,070						4,070									8,140
席種		指定						指定									0
実費																	0

運賃																	0
急行料金																	0
席種																	0
実費																	0

交通費	16,280		16,280	
日当	3,000 ×	1日 =	3,000	
宿泊費	14,800 ×	泊 =	0	
合計			19,280 円	× 1名 = 19,280 円

令和7年度

地域未来ビジョン 創造セミナー

主催 全国市議会議長会

1月8日(木)

開会式	13:00~13:40
開会式 祝詞	13:40~14:05
特別講演	14:05~15:15
閉会式	15:25~16:45
懇親交流会	17:00~18:30



会場アクセス

ベルサール汐留

中央区銀座8-21-1 住友不動産汐留浜離宮ビル

https://www.bellsalle.co.jp/shisetsu/tiogashinraibutsu_shiodome/

お問い合わせ先

セミナー開催事務局 (03) 6343-6100

メールアドレス: info@shiodome.jp

地域未来ビジョン
創造セミナー

主催 全国市議会連合会

プログラム Program



特別講演 14:05~15:15

講師 東京大学薬学部教授

池谷 裕二氏

演題「AIがもたらす未来～人工知能の現在とこれからの社会～」

略歴：1970年生まれ。1993年、東京大学薬学部を卒業。98年には薬学博士号を取得し、98年より東京大学薬学部にて助手、講師、准教授を務める。2014年には教授に就任。2002年～05年の間、コロンビア大学の生物化学講座に客員研究員として留学。専門分野は神経生理学で、脳の健康について探究している。



専門講演 15:25~16:45

講師 北海道大学大学院水産科学研究院教授

佐々木 貴文氏

演題「漁業から見た日本の安全保障問題―国境紛争と外国人依存―」

略歴：1979年三重県津市生まれ。2006年、北海道大学大学院教育学研究科博士後期課程を修了。博士（教育学）。日本学術振興会特別研究員や鹿児島大学大学院水産学研究科准教授を経て、現在は北海道大学大学院水産科学研究院准教授を務める。

お申し込み方法

- 出欠のご回答は、令和7年12月12日(金)まで
- お申し込みは先着順で、参加費は無料です。定員は1000名です。
- 定員を超えた場合、ご参加いただけない場合がありますのでご了承ください。
- 出欠変更等は、メールにてセミナー開催事務局までご連絡ください。

出欠につきましては
下記Webフォームより
ご回答をお願いします。



<https://form4.office.com/t/0UAt9Gv1A59>

会場アクセス

ベルサール汐留

中央区銀座8-21-1 住友不動産汐留浜離宮ビル

https://www.bellesalle.co.jp/shisetsu/higashiginiwa/bis_shiodome/

お問い合わせ先

セミナー開催事務局(時事通信社 官庁部)

メールアドレス: g-info@grp-jiji.co.jp

令和7年度 地域未来ビジョン創造セミナー 特別講演1

「AIがもたらす未来～人工知能の現在と
これからの社会～」

講師：東京大学薬学部教授 池谷裕二 氏

講師の略歴から専門分野は神経生理学で、脳の健康について探究しているところから、そもそも脳とAIと比較してどちらが優れているか、研究しているようで、囲碁の世界王者のイセドル九段のAlphaGoに、2016年の対局で負けたことで、AIの価値は不動のものになったようだ。

現在、代表的な生成AIが4社、ChatGPT (Open AI)、Claude (Anthropic)、Gemini (Google)、Grok (xAI) があり、多くはChatGPT、Geminiが利用されているようだ。日本社会の企業等では、生成AIの導入は全体の5%ほどなのだ。

生成AIのアイデアの豊さは抜群にあり、人口知能による心理カウンセリングにおいても、合成セラピストの活用。アメリカでは70%にもなっていること。

現状の情報と今回のセミナーで学ぶことで、大変有意義であった。

今後の考え方として、より楽しく生きるために、サポート力としてAIを活用していくことが有効だと感じた。

特別講演 Ⅱ

「漁業から見た日本の安全保障問題

— 国際紛争と外国人依存 —」

講師：北海道大学大学院水産科学研究院

准教授 佐々木貴文 氏

私自身、内陸部で生活しているせい、これまで農
林業の担い手不足については目のあたりにしてきた。
今回のセミナーで、漁業における日本の実態にお
いて厳しく、対外的な安全保障にまで問題が及んで
いるということも学ぶ機会になった。

近海の漁業も去ることながら、遠洋漁業に至っては
過去の日本の盛んだった時代よりは程遠い。漁業
離れにより、漁獲高は半減以下になっているようだ。
大型の船も維持する体力もなく、労働力は日本人の
長期間、船での生活と労働に耐えられる人がほとんど
いないため、外国人に依存している現状のようだ。

このようなことから実質魚の消費に感しても、国内で年
に入る量は限りあることは歴然で、輸入に頼らざるを得な
い現実や、国際紛争に巻き込まれれば、食料としての
魚もどうなるかわからない不安を感じた。

また、中国のみならず台湾等の国が執着を強めている
漁業の求め方は、日本の漁業者の価値観とは全く違
っていることも実感した。

出張（調査等）報告書兼旅費請求書（精算払用）

支出番号 20

会 派 会 長 様

下記のとおり出張（調査等）したので承認いただくとともに、旅費を請求いたします。

出張（調査等）議員名

・ 小 島 寛 子		・	
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

記

期 間	2026年 / 月 16日 ~ 2026年 / 月 16日 (泊 日)
目 的	研修
用 務 先	中央区
行 程	別紙行程表のとおり
内容及び成果	別紙参照

上記のとおり出張（調査等）を承認します。

会 派 会 長	経 理 責 任 者		受 理 日	2026年 / 月 22日
			確 認 日	2026年 / 月 22日
			支 出 日	2026年 / 月 23日

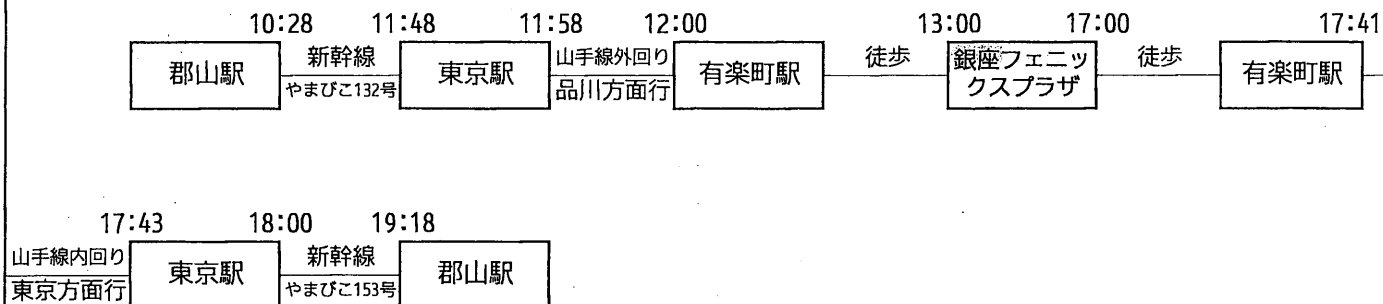
※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

旅費請求額	19,680円	左記の旅費を受領しました。 2026年 / 月 23日 代表者 小 島 寛 子 
-------	---------	--

令和7年度 郡山市議会公明党 行政調査行程表

1 行程

□1月16日(金)



2 人員 1名

小島 寛子 議員

3 視察内容

- 令和7年度居住支援全国サミット
- ・居住支援に関する施策説明
 - ・リレートーク
「私のターニングポイント」
 - ・ディスカッション
「住まいと暮らしを支える私たちのこれから」

4 事務局連絡先・会場

- 【事務局】
一般財団法人 高齢者住宅財団
TEL：03-6870-2415
- 【会場】
銀座フェニックスプラザ 2Fフェニックスホール
東京都中央区銀座3-9-11 紙パルプ会館

5 その他

行政調査旅費計算書

会派名 : 郡山市議会公明党
 参加議員 : 小島 寛子 議員
 日程 : 令和8年1月16日
 行先 : 銀座フェニックスプラザ（東京都中央区銀座3-9-11 紙パルプ会館）

1月16日	郡山駅	新幹線	東京駅	山手線	有楽町駅	山手線	東京駅	新幹線	郡山駅								
		226.7		0.8		0.8		226.7									
運賃		4,070				4,070											8,140
急行料金		4,270						4,270									8,540
席種		指定						指定									0
実費																	0

運賃																	0
急行料金																	0
席種																	0
実費																	0

交通費	16,680		16,680	
日当	3,000 ×	1日 =	3,000	
宿泊費	14,800 ×	泊 =	0	
合計			19,680 円	× 1名 = 19,680 円

令和7年11月21日（金）

照会先

老健局高齢者支援課

高齢者居住福祉専門官：■■■■（3976）

高齢者居住支援係長：■■■■（3981）

代表電話：03（5253）1111

直通電話：03（3595）2888

令和7年度居住支援全国サミットを開催します

～地域における居住支援の取組事例等を共有し、居住支援の活性化を図ります！～

厚生労働省は1月16日（金）に国土交通省と共催で「居住支援全国サミット」を開催します。

本サミットは、高齢者、生活困窮者、障害者、子育て世帯、刑務所出所者等の住宅確保要配慮者に対する居住支援の強化を図る目的から、国における住宅や福祉に関する施策と各地の居住支援法人や居住支援協議会等で行っている先進的な取組に関する情報提供の場として開催しているものです。

1. 日時：令和8年1月16日（金）13:00～17:00

2. 会場：銀座フェニックスプラザ2F フェニックスホール（東京都中央区銀座3-9-11紙パルプ会館）

※現地とWEB配信でのハイブリッド形式（アーカイブ配信予定）

3. 構成（予定）※現地会場や構成（予定）の詳細はこちらのPDF [別紙「761KB」](#) をご覧ください。

（1）施策説明（国土交通省、厚生労働省、法務省、こども家庭庁）

（2）リレートーク「私のターニングポイント」

○進行 名古屋市立大学大学院人間文化研究科 准教授 岡部 真智子 氏

○登壇者 八千代市健康福祉部福祉総合相談課 主査 関口 直紀 氏

（株）ハウスメイトマネジメントソリューション事業部コンサルティング営業室

シニアコンサルタント 伊部 尚子 氏

静岡県くらし・環境部建築住宅局住まいづくり課 主査 清水 藤太 氏

（3）ディスカッション 「住まいと暮らしを支える私たちのこれから」

○コーディネーター 名古屋市立大学大学院人間文化研究科 准教授 岡部 真智子 氏

○コメンテーター 大牟田市居住支援協議会 事務局長 牧嶋 誠吾 氏

NPO法人やどかりプラス 理事長 芝田 淳 氏

○登壇者 八千代市健康福祉部福祉総合相談課 主査 関口 直紀 氏

（株）ハウスメイトマネジメントソリューション事業部コンサルティング営業室

シニアコンサルタント 伊部 尚子 氏

4. その他

- ・傍聴希望の方は、以下のURLにアクセスし、申込フォームに必要事項をご入力の上、お申込みください。

《お申込み専用URL》

<https://www.koujuuzai.or.jp/summit2025/form/>

《お問い合わせ先》一般財団法人高齢者住宅財団 担当：[REDACTED]

TEL：03-6870-2415（平日9：30～17：45）

Mail：summit2025@koujuuzai.or.jp

- ・会場参加・オンライン視聴の申込み期限は、12月25日（木）となります。
- ・会場参加について、定員数に達した場合はオンライン視聴のみ可能となります。
- ・オンライン視聴の場合、ご登録いただいたメールアドレスに事務局から専用ページのURLが送付されます。

当該ページから、資料のダウンロード及び当サミットへのオンライン視聴が可能です。

- ・サミット終了後、一定期間アーカイブ配信を実施いたします。

 [報道発表資料 \[764KB\]](#) 



PDFファイルを見るためには、Adobe Readerというソフトが必要です。Adobe Readerは無料で配布されていますので、こちらからダウンロードしてください。

令和7年度

居住支援全国サミット

—— 住まいと暮らしを支える私たちのこれから ——

1.16 (金) 13:00~17:00 (予定)

第1部 | 居住支援に関する施策説明

国土交通省／厚生労働省／法務省／こども家庭庁

第2部 | リレートーク

テーマ「私のターニングポイント」

居住支援の必要性を実感したできごとや取り組み方が変わったきっかけなどを中心にお話いただきます。



関口直紀氏

八千代市
健康福祉部
福祉総合相談課
主査



伊部尚子氏

(株)ハウスメイトマネジメント
ソリューション事業部
コンサルティング営業室
シニアコンサルタント



清水藤太氏

静岡県
くらし・環境部 建築住宅局
住まいづくり課 企画班
主査

第3部 | ディスカッション

テーマ「住まいと暮らしを支える私たちのこれから」

第2部のリレートークを踏まえて、今後の住まいや暮らしの将来像についてディスカッションを行います。

コーディネーター



岡部真智子氏

名古屋市立大学
大学院人間文化研究科
准教授



牧嶋誠吾氏

大牟田市
居住支援協議会
事務局長

コメンテーター



芝田 淳氏

NPO法人
やどかりプラス
理事長

[お問い合わせ(事務局)]

一般財団法人 高齢者住宅財団 担当

TEL : 03-6870-2415(平日9:30~17:45) MAIL : summit2025@koujuuzai.or.jp

令和7年度

居住支援全国サミット

住まいと暮らしを支える私たちのこれから

令和7年10月1日より改正住宅セーフティネット法が施行され、市区町村における居住支援協議会の設置が努力義務化されました。今後も住宅確保要配慮者の増加が見込まれ、住まいをめぐる課題が多様になるなかで、地域の居住支援体制の整備が求められています。

今回のサミットでは、社会の変化を見つめながら、住まいと暮らしの支援、そしてそれを支える「私たち」のこれからの役割や連携を一緒に考えていきます。

開催日時

令和
8年

1.16 金

13:00~17:00 (予定)

参加費 無料

参加対象 地方公共団体・居住支援法人・
不動産・福祉関係団体等の
居住支援に関わる皆さま

主催 国土交通省・厚生労働省

会場とオンラインのハイブリッド開催となりますので、
事前に下記の申込みフォームよりお申込みください。

申込みフォームはこちら ▶ <https://www.koujuuzai.or.jp/summit2025/form/>



A 会場参加

会場 銀座フェニックスプラザ
2F フェニックスホール

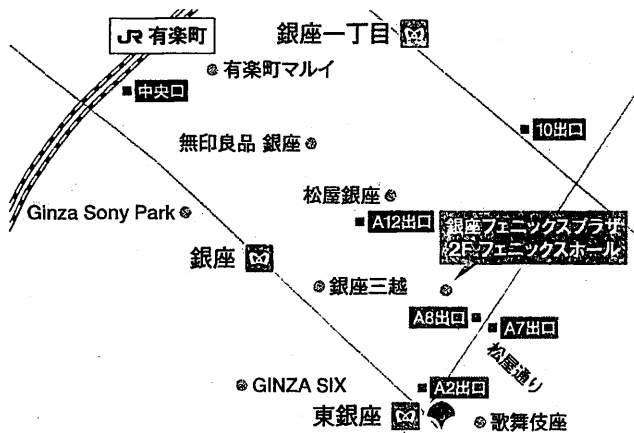
(東京都中央区銀座3-9-11 紙パルプ会館)

【東京メトロ】銀座線・丸ノ内線・日比谷線 銀座駅 A12出口 徒歩1~2分
有楽町線 銀座一丁目駅 10番出口 徒歩4分
日比谷線 東銀座駅 A2出口 徒歩1~2分

【都営線】浅草線 東銀座駅 A7出口 A8出口 徒歩1~2分

【JR】山手線 有楽町駅 中央口 徒歩8分

定員 90名(先着)



B オンライン視聴

視聴方法 YouTubeによるライブ配信

定員 制限なし

会議終了後、一定期間アーカイブ配信を実施いたします。

令和7年12.25 木 締切

事前申し込みが必要です。ご登録していただいたメールアドレスに会場参加、もしくはオンライン視聴のご案内が送信されます。

◎当日のプログラムは裏面をご覧ください

令和7年度 居住支援全国サミット

— 住まいと暮らしを支える私たちのこれから —

昨年12月議会の一般質問で、居住支援協議会の設置と求める質問を行ってきたが、背景として令和7年10月1日から改正住宅セーフティネット法が施行され、市区町村で、居住支援協議会の設置が努力義務になったことで、今後に向けて設置の必要性を深く知りたいと考え、セミナーに参加した。

国土交通省と厚生労働省共同による主催で開催される居住支援全国サミットが、これまでどの程度開催されてきたのかはわからなかった。現状段階で設置している自治体はまだ少ないようだ。

今回のセミナーは、案内にあるように、1部～3部構成で4時間に渡って行われた。居住支援の必要性と実感して、でき事や取り組み方が変わったきっかけ(ターニングポイント)をこの方が話とされた。

そもそも自治体職員は、初めは積極的に取り組む意欲がなかったようだ。次第に、住宅課と福祉部局の連携が密になったと感じた。

また、民間の不動産関係者の女性の話が、実際に現場での経験から、不動産関係者に情報提供をはじめ、福祉行政(特に生活支援センター)との連携の重要性に触れていたことが、印象的だった。

いふれにしても、今後の設置に向けては、居住支援

協議会の核となるところがどうなるのか、見守る必要があると感じた。

最後に、居住支援協議会設置について、国土交通省、厚生労働省はもとより、法務省と子ども家庭庁の係わりがあることに気がついた。

支出明細書兼支出証明書

支出番号 20

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		消耗品等事務費
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事 務 所 費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
				※該当する支出費目を記入	
支 出 目 的 (支出事由)		調査研究に係る 消耗品等事務費			
内 容		筆記用品 クリア封筒			
支 出 年 月 日	支 出 先		支 出 金 額		
2025年11月25日	ビバホーム 桑野店		2,118 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 小島 寛子 小島					

R0009-#2585 00095689号

領 収 証

郡山市議会公明党 小島寛子様

¥2,118

(消費税等 ¥192を含みます。)
但し、御品代()として
2025年11月25日 上記正に領収しました。
アークランズ株式会社 登録番号 T4110001013829
ビバホーム桑野店 TEL:024-923-1231
担当者

アークランズ株式会社
登録番号 T4110001013829

2025年11月25日 (火) 15:58

0011 アンテル ホートマカー ¥168
4902506118233
0011 アンテル ホートマカー ¥168
4902506118240
0011 フラッシュライト イロ ¥98
4902505375057
0011 フラッシュライト クリーン ¥98
4902505375071
0011 フラッシュライト ピンク ¥98
4902505375064
0011 NE 1700
4547432424487
¥648 2個 ¥1,296

小計 7点 ¥1,926
(外税10.0%対象額 ¥1,926)
10.0% 消費税等 ¥192
外税額計 ¥192

現計 ¥2,118
お預り ¥10,200
お釣り ¥8,082

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に

支出明細書兼支出証明書

支出番号 20

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		消耗品等事務費
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
⑩ 事 務 所 費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
				※該当する支出費目を記入	
支 出 目 的 (支出事由)		調査研究に係る消耗品等事務費			
内 容		フリンターインク代			
支 出 年 月 日	支 出 先		支 出 金 額		
2025年2月7日	ヨドバシカメラ 郡山店		10,310 円		
上記のとおり支出します					
				議員氏名 小島 寛子	

領収書及び料金内訳明細書

ヨドバシカメラ

郡山店
電話番号 024-931-1010
登録番号 T5011101021978

領 収 書
郡山市議会公明党
小島寛子様



お問合せセンター番号 5341-1005-001387
2025年12月27日 12時06分
印紙税申告納付につき四谷税務署承認済

販売担当者

----- お買上明細 -----
ブラザー 4977766810487
LC411BK 2点 2,380
ブラザー 4977766810517
LC411Y 2点 2,180
ブラザー 4977766810500
LC411M 1点 1,190
ブラザー 4977766813808
LC411-4PK 1点 4,560

合 計 10,310
(内消費税 937 含む)

10%対象 10,310
(10%内消費税 937 含む)

現金支払い額 10,310
(内消費税 937 含む)
お預かり額 10,310
つり銭 0

※複数の領収書等を貼る場合
※欄内に貼付できない場合

てく。だ。さ。い。
「整理票」に貼付してください。

支出明細書兼支出証明書（自動車燃料費用）

支出番号 20

区 分		※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費
4 広 聴 費	5 要請・陳情活動費	6 会 議 費
⑪ 通信運搬・自動車燃料費（自動車燃料費）		

2025年10月支出分

支出目的 (支出事由) ※該当する□をチェック	☐ 特定使途 【区分1、2、3、4、5、6】 ☒ 按分（4分の1） 【区分11】
定 方 法	特定使途 特定の活動等に自動車燃料費を充当する場合は、特定業務の開始前及び終了後に満タンに給油し、特定業務終了後の給油額の全額を支出する。 給油額 _____ 円
	按 分 (4分の1) 給油総額 <u>16,526</u> 円 × 按分率 1/4 = <u>4,131</u> 円 ※按分後の金額の1円未満の端数は切り捨てる。 ※月額上限1万円。
支 出 金 額	<u>4,131</u> 円

上記のとおり支出します。

議員氏名 小島寛子 

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙添付

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄



納品書 (領収書)

只今、タイヤキャンペーン実施中！
車検予約キャンペーン実施中！(有) 井上石油
郡山並木
福島県郡山市並木5丁目1-8
TEL:024-922-6962 SS-18201
登録番号: T13800020079382025年10月07日 09:49 伝票No.0015
通番0961現金会員 小島寛子 様 *
0-18201-9401 車番1650
お買上 現金0200
レギュラーガソリン P08 ¥5140
数量 29.04(L)
単価 @177

合計 ¥5,140

(内ガソリン税 @53.8 ¥1562)
(内税分消費税 ¥467)
(10%税込対象額 ¥5140)
(10%消費税 ¥467)

釣銭 1万:4860 6千: 860

担当: 5- 3262-3262 02 2025/10/07
上記にて領収書に替えさせていただきます

納品書 (領収書)

只今、タイヤキャンペーン実施中！
車検予約キャンペーン実施中！(有) 井上石油
郡山並木
福島県郡山市並木5丁目1-8
TEL:024-922-6962 SS-18201
登録番号: T13800020079382025年10月19日 10:25 伝票No.0015
通番0413現金会員 小島寛子 様 *
0-18201-9401 車番1650
お買上 現金0200
レギュラーガソリン P08 ¥5296
数量 29.92(L)
単価 @177

合計 ¥5,296

(内ガソリン税 @53.8 ¥1610)
(内税分消費税 ¥481)
(10%税込対象額 ¥5296)
(10%消費税 ¥481)

釣銭 1万:4704 6千: 704

担当: 9- 4498-4498 01 2025/10/19
上記にて領収書に替えさせていただきます

納品書 (領収書)

只今、タイヤキャンペーン実施中！
車検予約キャンペーン実施中！(有) 井上石油
郡山並木
福島県郡山市並木5丁目1-8
TEL:024-922-6962 SS-18201
登録番号: T13800020079382025年10月31日 12:47 伝票No.0051
通番0538現金会員 小島寛子 様 *
0-18201-9401 車番1650
お買上 現金0200
レギュラーガソリン P08 ¥6090
数量 34.60(L)
単価 @176

合計 ¥6,090

(内ガソリン税 @53.8 ¥1861)
(内税分消費税 ¥554)
(10%税込対象額 ¥6090)
(10%消費税 ¥554)

釣銭 1万:3910 7千: 910

担当: 9- 5940-5940 01 2025/10/31
上記にて領収書に替えさせていただきます

$$\frac{16,526}{4} = 4,131$$

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

小島寛子

支出明細書兼支出証明書（自動車燃料費用）

支出番号 20

区 分		※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費
4 広 聴 費	5 要請・陳情活動費	6 会 議 費
(11) 通信運搬・自動車燃料費（自動車燃料費）		2025年11月支出分
支 出 目 的 (支出事由) ※該当する□をチェック	☐ 特定使途 【区分1、2、3、4、5、6】 ☒ 按分（4分の1） 【区分11】	
定 方 法	特定使途	特定の活動等に自動車燃料費を充当する場合は、特定業務の開始前及び終了後に満タンに給油し、特定業務終了後の給油額の全額を支出する。 給油額 _____ 円
	按 分 (4分の1)	給油総額 <u>10,000</u> 円 × 按分率 1/4 = <u>2,500</u> 円 ※按分後の金額の1円未満の端数は切り捨てる。 ※月額上限1万円。
支 出 金 額		<u>2,500</u> 円
上記のとおり支出します。 議員氏名 小 島 寛 子 (印)		

収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙添付

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄



納品書 (領収書)

只今、タイヤキャンペーン実施中！
車検予約キャンペーン実施中！(有) 井上石油
郡山並木
福島県郡山市並木5丁目1-8
TEL: 024-922-6962 SS-18201
登録番号: T13800020079382025年11月07日 10:02 伝票No. 0022
通番0851現金会員 小島寛子 様 *
0-18201-9401 車番1650
お買上 現金0200
レギュラーガソリン P11 ¥6000
数量 34.48(L)
単価 @174合計 ¥6,000
(内ガソリン税 @53.8 ¥1855)
(内税分消費税 ¥545)
(10%税込対象額 ¥6000)
(10%消費税 ¥545)釣銭 1万:4000
担当: 5- [redacted]
6787-6787 02 2025/11/07
上記にて領収書に替えさせていただきます

納品書 (領収書)

只今、タイヤキャンペーン実施中！
車検予約キャンペーン実施中！(有) 井上石油
郡山並木
福島県郡山市並木5丁目1-8
TEL: 024-922-6962 SS-18201
登録番号: T13800020079382025年11月17日 16:56 伝票No. 0101
通番0836現金会員 小島寛子 様 *
0-18201-9401 車番1650
お買上 現金0200
レギュラーガソリン P08 ¥4110
数量 23.62(L)
単価 @174合計 ¥4,110
(内ガソリン税 @53.8 ¥1271)
(内税分消費税 ¥374)
(10%税込対象額 ¥4110)
(10%消費税 ¥374)釣銭 1万:5890 5千:890
担当: 6- [redacted]
8236-8236 02 2025/11/17
上記にて領収書に替えさせていただきます

納品書 (領収書)

只今、タイヤキャンペーン実施中！
車検予約キャンペーン実施中！(有) 井上石油
郡山並木
福島県郡山市並木5丁目1-8
TEL: 024-922-6962 SS-18201
登録番号: T13800020079382025年11月25日 09:42 伝票No. 0016
通番0491現金会員 小島寛子 様 *
0-18201-9401 車番1650
お買上 現金0200
レギュラーガソリン P08 ¥3222
数量 18.73(L)
単価 @172合計 ¥3,222
(内ガソリン税 @53.8 ¥1008)
(内税分消費税 ¥293)
(10%税込対象額 ¥3222)
(10%消費税 ¥293)釣銭 1万:6778 5千:1778 4千:778
担当: 9- [redacted]
9379-9379 01 2025/11/25
上記にて領収書に替えさせていただきます

$$\frac{10,000}{4} = 2,500$$

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

小島寛子

支出明細書兼支出証明書（自動車燃料費用）

支出番号 20

区 分		※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費
4 広 聴 費	5 要請・陳情活動費	6 会 議 費
(11) 通信運搬・自動車燃料費（自動車燃料費）		
2025年12月支出分		
支 出 目 的 (支出事由) ※該当する□をチェック	☐ 特定用途 【区分1、2、3、4、5、6】 ☒ 按分（4分の1） 【区分11】	
定 方 法	特定用途	特定の活動等に自動車燃料費を充当する場合は、特定業務の開始前及び終了後に満タンに給油し、特定業務終了後の給油額の全額を支出する。 給油額 _____ 円
	按 分 (4分の1)	給油総額 <u>10,617</u> 円 × 按分率 1/4 = <u>2,654</u> 円 ※按分後の金額の1円未満の端数は切り捨てる。 ※月額上限1万円。
支 出 金 額		<u>2,654</u> 円
上記のとおり支出します。 議員氏名 小 島 寛 子 		

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄



納品書 (領収書)

只今、タイヤキャンペーン実施中！
車検予約キャンペーン実施中！

(有) 井上石油
郡山並木
福島県郡山市並木5丁目1-8
TEL:024-922-6962 SS-18201
登録番号: T1380002007938

2025年12月11日 13:57 伝票No.0049
通番0925

現金会員 小島寛子 様 *
0-18201-9401
お買上 現金

0200
レギュラーガソリン P14 ¥5220
数量 31.26(L)
単価 @167

合計 ¥5,220
(内ガソリン税 @53.8 ¥1682)
(内税分消費税 ¥475)
(10%税込対象額 ¥5220)
(10%消費税 ¥475)
釣銭 1万:4780 6千: 780
担当: 6- [REDACTED]
2005-2005 02 2025/12/11
上記にて領収書に替えさせていただきます



納品書 (領収書)

只今、タイヤキャンペーン実施中！
車検予約キャンペーン実施中！

(有) 井上石油
郡山並木
福島県郡山市並木5丁目1-8
TEL:024-922-6962 SS-18201
登録番号: T1380002007938

2025年12月27日 11:05 伝票No.0037
通番0607

現金会員 小島寛子 様 *
0-18201-9401 車番1650
お買上 現金

0200
レギュラーガソリン P08 ¥5397
数量 34.16(L)
単価 @158

合計 ¥5,397
(内ガソリン税 @53.8 ¥1838)
(内税分消費税 ¥491)
(10%税込対象額 ¥5397)
(10%消費税 ¥491)
釣銭 1万:4603 6千: 603
担当: 9- [REDACTED]
4351-4351 01 2025/12/27
上記にて領収書に替えさせていただきます

$$\frac{10.617}{4} = 2.654$$

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

小島寛子

支出明細書兼支出証明書（自動車燃料費用）

支出番号 20

区 分			※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	2006年 / 月支出分
4 広 聴 費	5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	
(11) 通信運搬・自動車燃料費（自動車燃料費）			
支 出 目 的 (支出事由) ※該当する□をチェック		☐ 特定用途 【区分1、2、3、4、5、6】 ☒ 按分（4分の1） 【区分11】	
定 方 法	特定用途	特定の活動等に自動車燃料費を充当する場合は、特定業務の開始前及び終了後に満タンに給油し、特定業務終了後の給油額の全額を支出する。 給油額 _____ 円	
	按 分 (4分の1)	給油総額 <u>9,470</u> 円 × 按分率 1/4 = <u>2,367</u> 円 ※按分後の金額の1円未満の端数は切り捨てる。 ※月額上限1万円。	
支 出 金 額		<u>2,367</u> 円	
上記のとおり支出します。 議員氏名 小 島 寛 子 			

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄



領収書

印刷(税申告納)

印刷(税金等)

税務署承認済

253415

4号郡山南

TEL 0248-63-1027

(株)東日本宇佐美

本社 東京都文京区本郷2-22-2

登録番号 T6010601030604

売上

2026年 1月 4日

13:56

現金顧客 小島寛子様 手

現金フリー 00-253415-90001-0001-9

レギュラーガソリン P-10(内)
 31.77L @147.0 4670円
 (税抜 @133.6)
 01200.00

合計 4,670円
 (内、消費税等(10.00%) 425円)
 (内、P支払可能金額 4,670円)

預り金 5,000円
 釣銭 330円



納品書 (領収書)

只今、タイヤキャンペーン実施中！
 車検予約キャンペーン実施中！

(有)井上石油
 郡山並木
 福島県郡山市並木5丁目1-8
 TEL:024-922-6962 SS-18201
 登録番号:T1380002007938

2026年01月16日 08:53 伝票No.0011
 通番1022

現金会員 小島寛子様 *
 0-18201-9401 車番1650
 お買上 現金

0200
 レギュラーガソリン P08 ¥4800
 数量 31.17(L)
 単価 @154

合計 ¥4,800
 (内、消費税 @28.7 ¥895)
 (内税分消費税 ¥436)
 (10%税込対象額 ¥4800)
 (10%消費税 ¥436)

釣銭 1万:5200 5千:200
 担当: 5-

6665-6665 02 2026/01/16

上記にて領収書に替えさせて頂きます

$$\frac{9.470}{4} = 2.367$$

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

小島寛子